

更新:2022年11月1日

フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール 利用者各位

国立大学法人東京大学
大学院農学生命科学研究科

災害時の安全確保に関するお願い

この度は、当研究科が管理する中島董一郎記念ホールをご利用頂きまして厚く御礼申し上げます。

本紙では中島董一郎記念ホールのご利用にあたり、災害時における来場者の安全を確保するため、以下のお願い事項がございますので事前にご確認頂き、ご不明な点がございましたら農学系総務課 総務チームまでお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

○お願い事項

1. 非常口と避難経路、避難場所

中島董一郎記念ホールのあるフードサイエンス棟の非常口は、エントランス北側非常口、女性トイレ前の通路奥の南側非常口、歴史展示コーナー奥の西側非常口の3箇所ございます。エントランス北側非常口は段差がなく、車イスで通行できます。また、中島董一郎記念ホール内の非常口は舞台に向かって後方と左手前方にございます。

火災時や震度5弱以上の地震が発生した場合は、利用者は建物外に来場者を誘導して安全を確認し、次に避難場所の農学部3号館東側に来場者を誘導してください。その後、携帯電話等で本紙3項③の警備員宛てにお電話頂き、避難状況をお伝えください。

詳しい避難経路は裏面にございます『図. 1避難経路図その1』、『図. 2避難経路図その2』をご覧ください。

利用者は、事前に地震や火災発生時の誘導担当や誘導方法をお決め頂きますようお願い致します。

2. 消防設備

①火災報知機と火災発見時の対応

火災発見時は館内の火災報知器の発信機ボタンを押して、次に119番通報をお願いします。

発信機は中島董一郎ホール裏手スペース(東隣側は男性トイレ)にございます。発信機ボタンを押すと館内で非常ベルが鳴動します。また、本紙3項③の警備員宛てにお電話頂き、火災を発見して119番通報した旨をお伝えください。

※発信機ボタンのみを押しても東京消防庁に自動通報されませんのでご注意ください。

119番通報時の参考情報	
住所	東京都文京区弥生1丁目1番1号 東京大学農学部 フードサイエンス棟
緊急車両の入構口	消防機関からどこから入構すればよいか聞かれたら、以下のようにお答えください。 『弥生キャンパスの農学部正門から入構をお願いします。 農学部正門は本郷通り沿いの門です』

(裏面に続く)

②消火器

館内各所には普通火災、油火災、電気火災に対応するABC粉末消火器がございます。

3. その他の防災設備等

①緊急地震速報

気象庁が緊急地震速報を発表し、文京区内で大きな揺れが予想されると当建物内では自動で緊急地震速報が流れます。

②AED(自動体外式除細動器)

館内にはございません。体調不良者を発見した方は携帯電話等で119番通報して救急車を要請してください。同時に、本紙3項③の警備員宛てにAEDを持参するようにお電話をお願い致します。

③警備員

消防車、救急車、警察車両が入構する事態が発生した際は、警備員が緊急車両の入構、入館対応を行いますので、通報後に農学部警備室(外線 03-5841-1119)にご連絡ください。

4. 来場者への説明

別紙『ご来場のみなさまへ』で、来場者へのご説明をお願い致します。また、台風や洪水、交通等の情報についても適宜確認するなどして、必要に応じて来場者へ提供頂きますようお願い致します。

○情報参照先

①本学 web > 東京大学における災害時の情報発信

日本語<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/general/utokyo_emerg.html>
English<https://www.u-tokyo.ac.jp/en/general/utokyo_emerg.html>



②文京区 web > 文京区防災ポータル

<<https://bosai.city.bunkyo.lg.jp/>>

(Select the upper right corner of the screen to switch languages)

⇒避難情報 / Evacuation、公共情報(交通、インフラ)Public (Traffic, infrastructure) / 、被害情報 / Damage 、気象情報 / Weather

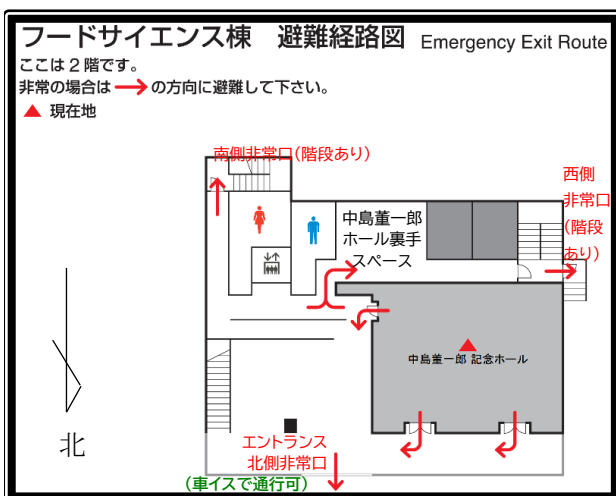


図.1 避難経路図その1

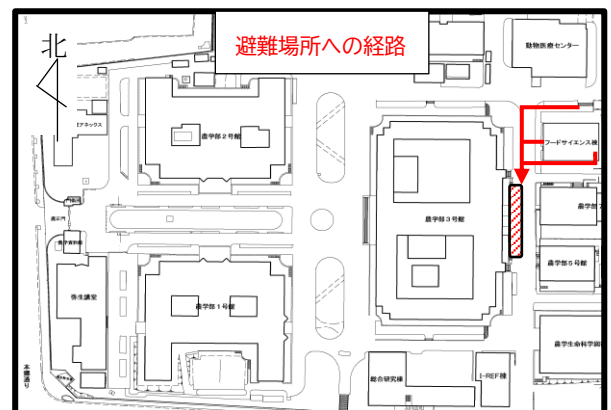
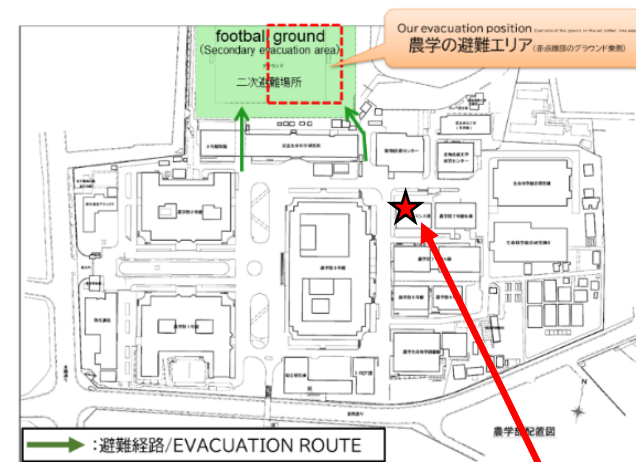
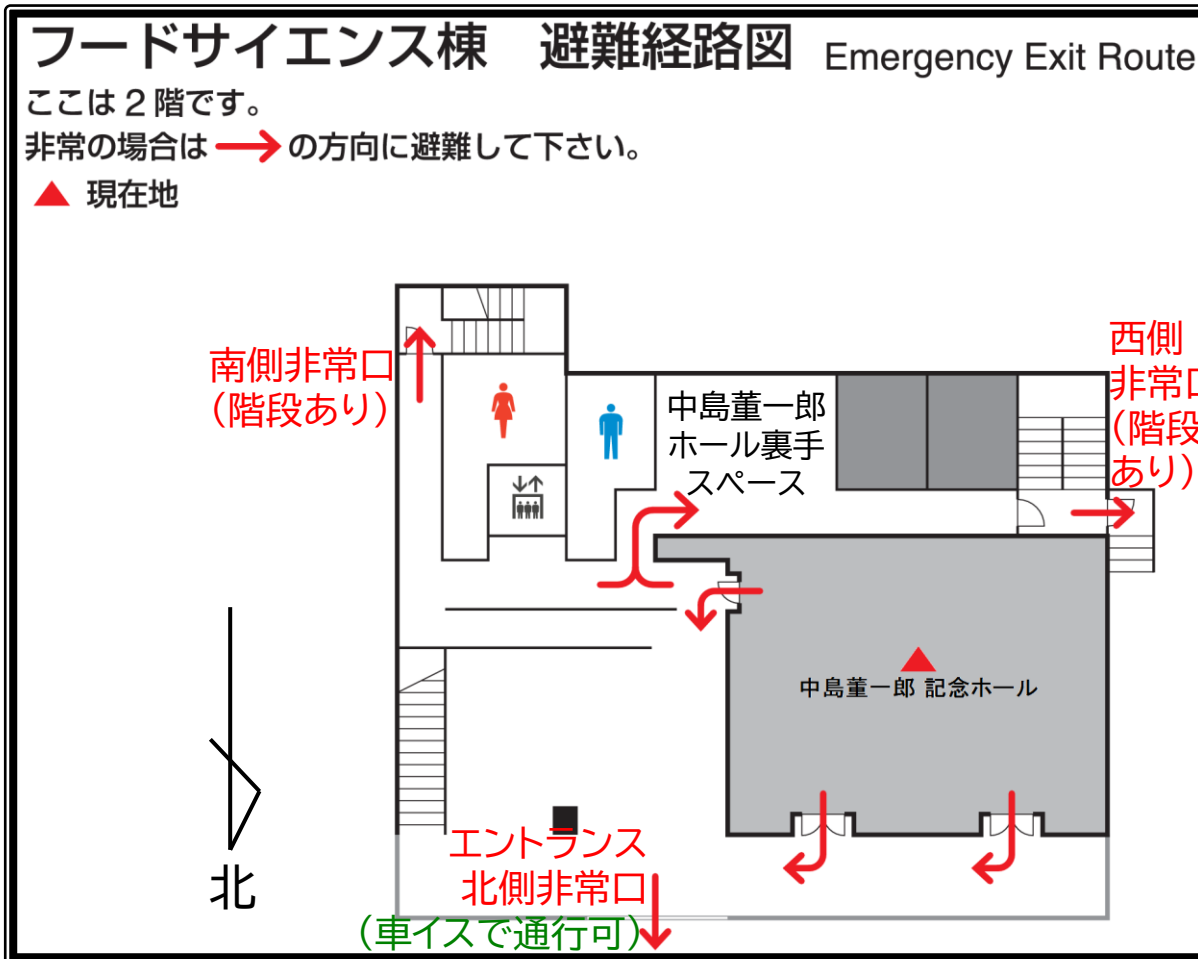


図.2 避難経路図その2(避難場所は赤斜線部)

※農学部3号館出入口を塞がないようご注意ください 以上

ご来場のみなさまへ

- ・ホール内の非常口は左手前方と後方にございます。
- ・当建物は緊急地震速報を導入しております。
- ・地震時は頭を鞆等で守るなど安全確保をお願いします。



現在地